

* ひとりじゃないよ! 仲間がいるよ! *

りんりん会報

~ No.67 ~

Rin Rin

H24.8月発行

*りんりん会報に寄せて No.4

不老不死

大崎市民病院乳腺外科科長 吉田 龍一

先日、愛知県立がんセンターの研究者が、ある酵素を操作しがん細胞を特異的に死滅させることに成功したようなニュースがありました。まだ細胞レベルの実験での話なので、臨床応用されるかどうかもわからないものですが、そういうことを研究している人がたくさんいるんですね。

では、こういう研究者は最終的に何を目標にしているのでしょうか。がんの撲滅を目指しているに違いないと皆さんは思うかもしれませんが、実際はそうではないと思います。最終的にはがん撲滅につながればいいなとは思ってはいるものの、実のところ、非常に狭い範囲の事象しか見ていないことが多いのです。あちこちでいろんな人がこういう狭い範囲の事象を解明していき別の事象を関連づけ体系づけて、大きな流れが解明されるのです。ちょうど、車を作るのに、エンジン関係、足回り関係、安全関係、電気系統関係、内装関係など小さい専門家集団が有機的につながって一台の車が作られるのに似ています。クルマの専門家がひとりで全部作るわけではありませんよね。医療も同じで餅は餅屋です。あらゆる科に精通している医者はいないと言ってもいいでしょう。非常に高度に専門化しているので全てをカバーというのは不可能です。

ところで、もし、がんに関するあらゆることが解明され、将来がんがほぼ 100%治る病気になったとき、人間はどうやって死ぬことになるのでしょうか。その頃はおそらく脳卒中や心臓疾患で亡くなる人もほとんど無いだろうし、感染症も薬の発達によりかなり克服されているでしょう。多くの人々が病死ではなく老衰で死ぬのでしょうか。寝たきりになっても、死ぬような病気にはならないのでなかなか死ななくなり、出生率が下がっても死ななくなれば人口増加につながり、しかも、老人だけが増えていくといういびつな人口構成になるかもしれません。このような時代は果たして幸せなんでしょうか。がんを撲滅することが最終的に果たして人の幸せになり得るのかとったりします。

近年、90歳以上の超高齢者を診る機会が増えました。中にはかくしゃくとして元気な方もいますが、多くは寝たきりであったり、認知症で会話もままならなかったりする方々です。医療の発達のおかげで長生きできるようになったのは喜ばしいことですが、病気がかなり進行して治療が困難になってから来られることも珍しくありません。それでも家族に大事にされている方は幸せだと思います。中には入院をきっかけに病気がよくなっても面倒を見切れないからと退院を拒む家族もいらっしゃいます。仕事柄このようなことばかり見ていると、人間、長生きしてもいいことあるとはかぎらない、歩けるうちに死ぬのが一番いいなどと思ったりします。

人生は楽しいことばかりではありません。それでも最期に苦しいことつらいことも含めていい人生だったと思いたいですね。実際にはなかなか難しいのかも知れませんが、みなさんはどう思いますか。

* りんりん・7月の活動報告です *

● 7/26(木) “ピアサポーター育成のための研修会”に参加してきました！

- * りんりんの会から7名参加。講演『ピアサポートの目的とその役割』とグループワークの研修でした。(石巻・マンマの会パセリさんも3名参加。一緒にお勉強してきました。)
- * 『ピア』＝なかま, 『サポート』＝支える・助ける, という意味で, 仲間同士で支えあうということがこれからとても大切になってくるという内容でした。
- * 同じ病気であるが故に分かり合える部分が大きく, 自身が体験したことを次の方にお役にたかれるようにしたい, 元気になってもらいたい…という思いはありますが, 今不安に思っている方々にどのように寄り添ってあげたらよいか等, 具体的なノウハウを今後は勉強して行けたらと思っています。ピアサポーターの一人として, 安心して乳がん治療が受けられるようなお手伝いが出来たら嬉しいな…と考えています。

● 7/28(土) “がん患者の為のメイクアップセミナー”を開催しました！

- * キャンサーネットジャパンを通じて講師(榎本美保子氏)をお願いし, 市民病院にてメイクの実践研修会を開催することが出来ました。
- * 15名の参加者(会員以外の方3名)が, それぞれに講師から直接, 肌の悩み等の質問に回答をいただきながら, 上手なファンデーションの塗り方・眉の書き方のポイント・顔が明るく見えるチークの入れ方等, 準備していただいた化粧品を使用しながら実践研修を楽しみました。
- * 特に抗がん剤治療の際に, 脱毛の副作用で眉も無くなり, 眉頭の位置が分らず困った…という患者さんの為に, 型紙を使って簡単に描けるポイントも教えていただきました。
- * 講師の明るく元気のよいトークと, 病気(乳がん)を理解した上でのご指導のおかげで, 参加された方々も安心してメイクに没頭し, 明るく笑顔で参加されていたのが印象的でした。
- * 個人情報ですので, 残念ながらメイク後の皆さんの写真は公表出来ませんが, それぞれがそれ以上にきれいに变身できたことは間違いなし! です(笑)

* 最新情報です *

- 昨年8月, りんりんの会で復興支援コンサートを開催しましたが(その収益金+募金と参加された方々からの応援メッセージを, 被災された石巻地域の乳がん患者会『マンマの会パセリ』さんへお届けし, 元気になれることを願っていました。), 先日, 直接お会いできる機会があり, パセリさんからお礼のお手紙と会員の方々のメッセージ入り色紙をいただきました。(石巻赤十字病院・乳腺外科医の古田 Dr からもメッセージをいただきました。)菅原代表を中心にパセリさんも活動を再開し, 来年度は合同研修会や温泉一泊の計画の提案もあり, 再び一緒に歩んでいけるようになったことがとても嬉しく, とても心強く思っています。
- 長野県・乳がんの会『わたげの会』の代表の方(昨年のキャンサーネットジャパン主催の講座の受講生同士でのお知り合い)とメールのやり取りをしておりましたが, 今回, 交流を図りたいとお申し出であり, 布草履5足・三角布5枚をりんりんにお送りしたいとお話を受けました。組織の大きさでは, わたげの会さんの足元にも及ばないりんりんではありますが, ご厚意に感謝し, 情報交換等で継続させていただきながら, 今後の交流の形を検討して行きたいと考えています。

【連絡窓口】：大崎市民病院相談支援センター ☎0229-23-3311